

# 本ガイドブックについて

新型コロナウイルスの感染対策として、換気は非常に重要とされています。店舗等の室内で換気ができているかを「見える化」(確認)する測定器として、CO<sub>2</sub>(二酸化炭素)センサーがあります。京都府では、飲食店を中心に府内2,836店舗※の協力を得て、CO<sub>2</sub>センサーを活用し、CO<sub>2</sub>濃度を測定するモニタリング調査と、各店舗への巡回調査を行う「京の飲食」安全対策向上事業を実施しました。

本ガイドブックは、この事業を通じて提供いただいたCO<sub>2</sub>濃度のビッグデータと、巡回調査の際にお聞きしたご意見、ご質問をもとに、効果的な換気の方法や、換気を「見える化」させるCO<sub>2</sub>センサーの正しい活用方法についてまとめたものです。

※CO<sub>2</sub>濃度モニタリング協力店 <飲食店 2,756店舗、その他(理美容室、接骨院など) 80店舗>

## 目次

1. 換気はなぜ必要? ..... p.3
2. どうやって換気すればいいの? ..... p.4
3. CO<sub>2</sub>センサーってどんなもの? ..... p.6
4. 一日のCO<sub>2</sub>濃度の変化を見てみよう! ..... p.7
5. CO<sub>2</sub>センサーの選び方 ..... p.9
6. CO<sub>2</sub>センサーはどこに置けばいいの? ..... p.10
7. 店舗ならではの注意点とは!? ..... p.11
8. 換気なんでも相談室(Q&A) ..... p.13